

第3期中期中期目標骨子案に対する主な委員意見について

<第3期中期目標で反映>

- ・方針「トランスフォーメーションする意識を持って取り組む」が抽象的なため、具体的に表現すべき。また、社会全体の変化という背景の記述があるとわかりやすい。
- ・4大学1高専、NaDeCを活かした、エンジニアリング・サイエンス・テクノロジーとアートの結合を地域の連携で生み出すようなイメージがあると長岡らしさが出ると思う。
- ・方針「世界を視野に入れた教育研究、人材輩出をする」とあるが「世界を視野に入れた」の見え方が弱い。今後の少子化も念頭に置いた留学生確保も含めて取り組んでほしい。
- ・方針「地域の発展に貢献する」について、今後、地域貢献から社会貢献に変更した変更趣旨を踏まえて詰めていくと良い。
- ・「教育研究、社会連携」と「業務運営」の2つに分類することで、評価委員会としても正確に的確に判断できると思うのでよいと思う。
- ・「学生への支援」、「高大接続」の2項目で学生に主眼をおくことを目立たせていることで、対外的なアピールにもなりよいと思う。

<第3期中期計画や毎年度の事業（カリキュラム）等で反映予定>

- ・「想定している主な取組」について、今後、これまでの意見や課題も踏まえて検討し、よりよい形で進めてほしい。
- ・県内学生確保の観点から、高大接続について充実した取組にしてほしい。
- ・日本の伝統文化を活用したデザインを世界に発信するなど、日本文化を大切にしていることがわかる取組があるとよい。